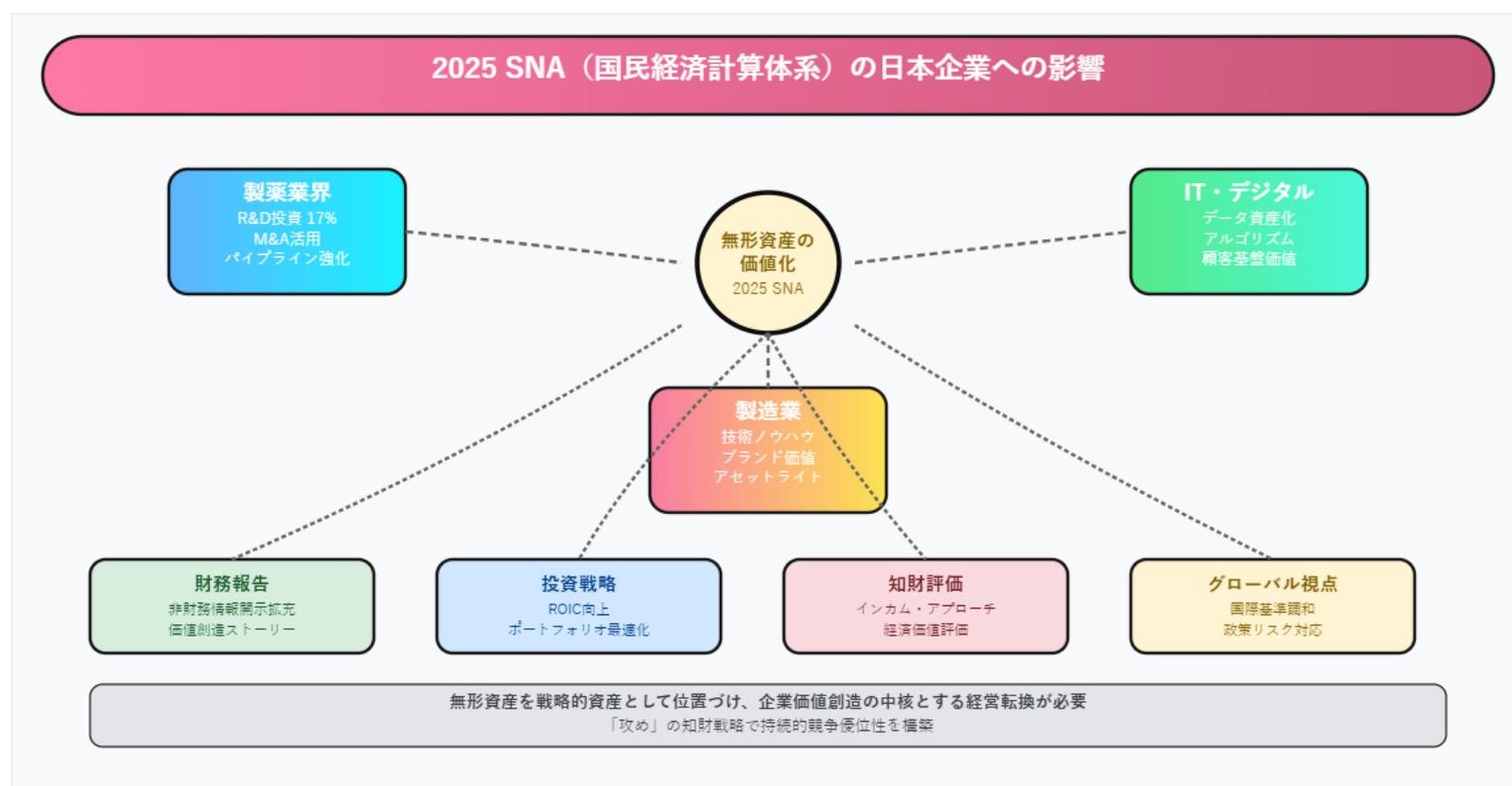


2025SNA が日本企業（特に製薬、IT、製造業など）に 与える影響

Felo AI



概要

2025年に採択が予定されている新たな国民経済計算体系（2025 SNA）は、データや研究開発（R&D）といった無形資産の経済的価値を正式にマクロ経済統計へ組み込む歴史的な転換点となります。この変更は、日本企業、特に無形資産への依存度が高い製薬、IT、製造業の経営戦略に根源的な影響を及ぼすことが必至です。

本レポートでは、**2025 SNA** の導入が日本企業の知財・無形資産戦略、財務報告、投資戦略、そして知財評価に与える多角的な影響を、グローバルな視点を含めて分析します。主な結論として、企業はもはや無形資産を単なるコストや法務マターとして捉えることはできず、企業価値創造の中核をなす戦略的資産として位置づけ、その価値を投資家やステークホルダーに対して具体的に説明する責任を負うこととなります。財務報告では非財務情報の開示拡充が加速し、投資戦略では **ROIC**（投下資本利益率）向上を企図した無形資産ポートフォリオの最適化が急務となります。また、知財評価においても、将来のキャッシュフローへの貢献度を測るインカム・アプローチなどの経済価値評価手法の重要性が増大します。この変革は、企業経営者、知財担当者、そして投資家の三者すべてに、無形資産に対する新たなマインドセットと高度な戦略的思考を要求するものです。

詳細レポート

2025 SNA と無形資産の新たな位置づけ

2025年に国連統計委員会での採択が見込まれる「**2025 SNA**」は、国民経済計算の枠組みを大幅に拡張するものです [17 21](#)。この改訂の核心は、従来の経済指標では捉えきれなかったウェルビーイングや環境サステナビリティといった要素を考慮に入れる点にあります [17 19](#)。特に注目すべきは、無形資産の扱いです。2008 SNA で研究開発（R&D）支出が費用から投資（資本化）へと扱いが変更されたのに続き、**2025 SNA** ではデジタル経済で生成される「データ」や「マーケティング資産」なども資本として認識し、**GDP** に算入する方向で検討が進められています [41 46 50](#)。

この変更は、国際収支マニュアル第7版（BPM7）とも完全に整合性が図られ、グローバルな経済報告の一貫性を確保することを目的としています [22 23](#)。これにより、これまでバランスシートに現れにくかった企業の無形資産がマクロ経済レベルで可視化され、その経済的貢献度が公式に認められることとなります。これは、無形資産を基盤とする現代経済の実態をより正確に反映する試みであり、企業の価値評価や産業政策のあり方に大きな影響を与えることが予想されます。

日本企業への影響：産業別分析

2025 SNA による無形資産の重視は、日本の各産業に特有の課題と機会をもたらします。

製薬業界 製薬産業は、事業の根幹を **R&D** が支える典型的な無形資産集約型産業です。日米欧の大手製薬企業は、いずれも売上高の約 **17%** を研究開発に投じています [1](#)。しかし、営業利益率を見ると、欧米企業が **20%** を超える一方で、日本企業は **13%** 前後に留まっています [1](#)。この収益性の差の一因として、欧米企業が **M&A** などを通じて外部の無形資産を積極的に取得し、それを利益に繋げるサイクルを確立している点が指摘されています [1](#)。

図5 日米欧製薬企業（大手8社⁴⁾、⁵⁾、⁷⁾）の研究開発費率と営業利益率の年次推移



出所：SPEEDA（株式会社ユーザベース）、有価証券報告書、決算情報をもとに医薬産業政策研究所にて作成

IFRS（国際財務報告基準）を適用する企業では、買収した研究開発段階の無形資産は製品化まで償却されないため、自社開発に比べて短期的な利益が大きく見える会計上の特徴があります¹。2025 SNA が R&D やデータの価値をより明確に位置づけることで、こうした無形資産投資の戦略的な重要性が再認識され、M&A やオープンイノベーションを通じたパイプライン強化の動きがさらに加速するでしょう。

IT・デジタル産業 データが「新たな石油」と称される現代において、2025 SNA がデータの資産価値を公式に認めることは、IT・デジタル産業にとって極めて大きな意味を持ちます^{41 50}。ソフトウェア、アルゴリズム、顧客基盤といった無形資産の価値がマクロ経済統計に反映されることで、これらの企業は自社の企業価値をより客観的に示しやすくなります。これは資金調達、M&A、アライアンス戦略において有利に働く可能性があります。特に、生成 AI の進化は無形資産の価値を飛躍的に高めており、ROIC を意識した無形資産経営が新たな競争軸となります¹³。

製造業 日本の製造業は、高品質な製品を生み出す有形資産に強みを持ってきましたが、近年はグローバルな競争激化に

より、技術的ノウハウ、ブランド価値、サプライチェーン・マネジメント能力といった無形資産の重要性が増しています [23](#)。2025年には、地政学リスクなどによるサプライチェーンの寸断やコスト上昇が継続すると予測されており、レジリエンスを高めるためにも無形資産の活用が不可欠です [24](#)。アセットライト（資産圧縮）経営への移行を進め、自社の強みである知財・無形資産に経営資源を集中させることが、持続的成長の鍵となります [12](#)。

財務報告と情報開示の変革

2025 SNA の動向は、企業の財務報告と情報開示のあり方を大きく変えつつある潮流と共鳴しています。

会計基準への影響 現在、日本の会計基準では R&D 支出は原則として費用処理されますが、IFRS では開発段階の支出について厳格な要件下で資産計上が認められています [3](#)。2025 SNA が R&D やデータの資産性を強調することは、日本の会計基準における R&D 費用の取り扱いに関する議論を再燃させる可能性があります。また、企業買収で生じる「のれん」の償却・非償却の問題など、無形資産の会計処理は複雑であり、投資家との対話を深めるためには、会計方針の背景にある戦略的意図を明確に説明することが不可欠です [3](#)。

非財務情報開示の加速



2021年6月に改訂されたコーポレートガバナンス・コードは、上場企業に対して知財・無形資産への投資戦略を開示するよう要請しました [9 11](#)。これを受け、政府は「知財・無形資産の投資・活用戦略の開示及びガバナンスに関するガイ

ドライン」を公表し、企業が経営戦略と知財戦略をいかに連動させているかを具体的に示すことを促しています [9 14](#) [25](#)。もはや、保有特許件数を羅列するだけでは不十分です。投資家が求めているのは、その無形資産がどのようにして競争優位性を生み、将来の収益に結びつくのかという「価値創造ストーリー」です [12 15](#)。旭化成が知財に特化した投資家向け説明会を開催するなど、先進的な企業による対話の試みが始まっています [15](#)。

投資戦略と企業価値評価の変化

無形資産の重要性の高まりは、投資家の評価軸と企業の投資戦略にも変革を迫ります。

投資家の視点 現代の資産運用では、売上高や利益といった財務情報に加え、ESG（環境・社会・ガバナンス）に代表される非財務情報を重視する傾向が世界的に強まっています [5 15](#)。知財・無形資産は、企業の持続的な競争力を測る上で最も重要な非財務情報の一つと認識されています [15](#)。PBR（株価純資産倍率）の改善を目指す上でも、自社株買いのような短期的な施策だけでなく、知財・無形資産への投資を通じた中長期的な事業成長が本質的に重要です [5](#)。ROIC（投下資本利益率）を向上させるためにも、無形資産を有効活用して高付加価値な製品・サービスを創出することが不可欠となります [12](#)。

アセットライトとポートフォリオ変革



無形資産を重視する経営は、物理的な資産の保有を抑える「アセットライト」化と密接に関連します [12](#)。自社の強み（コア技術、ブランドなど）を見極め、それ以外の部分は外部リソースを活用する。この事業ポートフォリオの再編において、M&A やスタートアップとの協業（オープンイノベーション）は、自社にない知財・無形資産を迅速に獲得するための有効な手段となります [8 12](#)。

知財評価とマネジメントの高度化

無形資産の価値を適切に評価し、戦略的に管理する能力が、企業の競争力を直接的に左右します。

評価手法の進化 会計上の帳簿価額は、必ずしも知財の真の経済価値を反映していません⁶。そのため、財務報告目的以外で、より実態に近い価値を把握する試みが重要になります。その際、IFRSの公正価値測定で用いられる評価アプローチ、特に将来生み出されるキャッシュフローや利益への貢献度を基に価値を算出する「インカム・アプローチ」が、知財評価の実務において広く活用されています⁶。2025 SNAによる無形資産の可視化は、こうした経済価値ベースの評価手法の重要性をさらに高めるでしょう。

「攻め」の知財戦略への転換

知財・無形資産力の研究 日本を強く、豊かに！ ～日本の創造力と知財・知財部門～

 <p>「アントレプレナーにとっての「知財・無形資産」とは ～スタートアップで日本産業を創造する～」</p> <p>東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 東京科学大学 研究イノベーション本部 教授</p> <p>渡部 俊也 氏</p>	<p>「日本の技術の今と未来」</p>  <p>VALUENEX株式会社 社長兼CEO</p> <p>中村 達生 氏</p>	<p>「国際舞台における日本企業の 知財部門の実践力と課題点」</p>  <p>バード&バード 法律事務所 北京オフィスパートナー</p> <p>道下 理恵子 氏</p>
	<p>「世界で活躍する中小企業における 知財・無形資産活動の課題」</p>  <p>坂東機工株式会社 専務取締役</p> <p>坂東 詳司 氏</p>	<p>「日本のものづくり企業の 知財部門をいかに強化していくか」</p>  <p>キヤノン株式会社 知的財産法務本部長室 室長</p> <p>平山 龍太 氏</p>

※ロゴの掲載はオンラインセミナー登録順

VALUENEX

ANAQUA®

Bird & Bird

Bando
BANDO KIKO CO., LTD.

Canon

これからの知財戦略は、他社からの侵害を防ぐといった従来の「守り」の役割に留まりません⁹。自社の知財を事業の成長や競争優位性の構築にどう活用するかという「攻め」の視点が不可欠です^{9,12}。そのためには、知財担当者も法務・技術の専門知識（規定演技）だけでなく、経営や事業の視点から戦略を構想する能力（自由演技）を身につける必要があります¹¹。IP ランドスケープなどを活用して競合の動向を分析し、自社の事業戦略に知財情報を組み込む「ビジネスインテリジェンス」としての役割が期待されています¹¹。

グローバルな視点と課題

2025 SNA への移行はグローバルな潮流であり、日本企業は国際的な競争環境と政策リスクの中で戦略を遂行しなければなりません。

項目	内容	関連するリスク・課題
国際競争	無形固定資産への投資額・比率ともに、欧米企業が日本企業を上回る傾向にある 1 。	収益性の格差拡大、グローバル市場での競争力低下。
政策リスク	米国のインフレ抑制法（IRA）は製薬企業の収益を圧迫する可能性 33 。将来の政権による関税政策の変更は、サプライチェーンコストを増大させるリスクがある 34 37 。	医薬品アクセスへの影響、製造拠点の見直し、グローバルな知財戦略の複雑化。
基準の調和	2025 SNA と BPM7 の整合性は図られるが、各国の会計基準や税制（例：米国の R&D 費用資本化義務）との差異は残る 23 49 51 。	グローバル企業における会計・税務処理の複雑化、国際的な比較可能性の阻害。

グローバルに事業を展開する企業は、こうした国際的な動向を常に監視し、各国の制度変更に対応できる柔軟な知財管理体制を構築することが求められます [10](#)。2025 SNA の導入は、無形資産の価値を世界共通の言語で語るための第一歩ですが、その実践においては、各国の法制度や政治経済情勢を踏まえた、高度にローカライズされた戦略が不可欠となります。

- [1. 将来成長に向けた無形固定資産投資 – 製薬企業の事業特性](#)
- [2. 知財戦略（知的財産戦略）とは？得られる効果と進め方](#)
- [3. 【生成 AI 書いて出し】無形資産が企業価値に及ぼす影響 ... – note](#)
- [4. 環境技術こそ「企業戦略のゲームチェンジャー」だ！](#)
- [5. EY Japan、サステナビリティ経営における知財・無形資産を ...](#)

6. [知的財産×会計 知的財産管理のための新たな視点と ... - PwC](#)
7. [知財・無形資産力の研究 日本を強く、豊かに！ -](#)
8. [スタートアップの知財戦略の重要性は？競争力強化と成長の ...](#)
9. [知財・無形資産に関するコーポレートガバナンス・コードの ...](#)
10. [グローバル経営における知的財産の管理と評価 - J-Stage](#)
11. [「2025 ライフサイエンス知財フォーラム」を開催 - 製薬協](#)
12. [企業価値向上へ 開示・活用進む - 日経 BizGate - 日本経済新聞](#)
13. [はじめに——生成 AI・無形資産・ROIC が交わる新時代の経営](#)
14. [「知財・無形資産の投資・活用戦略の開示及びガバナンス ...](#)
15. [投資家も注目する知財戦略。カギを握る「企業の情報開示」](#)
16. [知財戦略とは？経営戦略との関係や企業価値を高める知的財産 ...](#)
17. [2025 SNA - System of National Accounts](#)
18. [PB 赤字は 2026 年度も続く？ - 大和総研](#)
19. [List of 2025 SNA Chapters - System of National Accounts](#)
20. [第 225 回日本経済予測 | 大和総研](#)
21. [Paul Cheung's Post - LinkedIn](#)
22. [Implementation Strategy for 2025 SNA - BPM7 \(Final Version\)](#)
23. [New global standards for macroeconomic statistics](#)
24. [2025 Manufacturing Industry Outlook | Deloitte Insights](#)
25. [知財・無形資産の開示と建設的な対話で - 経済産業省](#)
26. [5 Reasons Why 2025 Is The Year Pharma Companies Will ...](#)
27. [NAM Study: U.S. Pharmaceutical Manufacturing Strength ...](#)
28. [政策研ニュース | 医薬産業政策研究所 - 製薬協](#)
29. [Trump Administration's 2025 Impacts: Pharma & Biotech Industry](#)
30. [Annual National Accounts: Frequently Asked Questions \(FAQs\)](#)
31. [よろず知財戦略コンサルティング](#)
32. [The Impact of Tariffs on the Life Sciences Industry](#)
33. [Pharmaceutical industry trends 2025, outlook and strategies - ZS](#)
34. [Drugmakers sound alarm on possible Trump tariff impacts](#)
35. [The consequences of pharmaceutical tariffs in the United States](#)
36. [Regulatory Trends in Pharma Manufacturing to Watch in 2025](#)
37. [Navigating U.S. Tariffs in 2025: Impacts on Pharma & Healthcare](#)
38. [Pharmaceutical Industry 2025 Credit Outlook Is Stable As ...](#)

39. [2025 Accounting Updates Issues and Applicable Now](#)
40. [What is the impact of intellectual property rules on access to ...](#)
41. [新しい GDP 算出基準における知的財産の計算の考察](#)
42. [Draft tax bill eases R&D burden for tech, life sciences companies](#)
43. [Delivering Tangible Estimates of non – SNA Intangible Assets](#)
44. [Measuring intellectual property: why it matters to get it right](#)
45. [知財・無形資産の開示と建設的な対話で – 経済産業省](#)
46. [13. R&D Capitalization Where Did We Go Wrong?](#)
47. [Hot Topics in Accounting 2024 – 2025 and Beyond](#)
48. [政策研ニュース | 医薬産業政策研究所 – 製薬協](#)
49. [A Business's Guide to R&D Expense Capitalization and ...](#)
50. [Intangible Capital in the Update of the International Statistical ...](#)
51. [FAQ: Capitalization and amortization of R&D costs under new ...](#)